

多発性硬化症・視神経脊髄炎スペクトラム障害診療ガイドライン 2023（案）への意見募集 について（お願い）

日本神経治療学会会員の皆様へ

拝啓 会員の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、日本神経治療学会では日本神経学会に協力し、多発性硬化症・視神経脊髄炎スペクトラム障害診療ガイドライン 2023 の作製作業を行ってまいりました。この領域のガイドラインは多発性硬化症・視神経脊髄炎診療ガイドライン 2017 (https://www.neurology-jp.org/guidelinem/koukasyo_onm_2017.html), そして、その後の追補版（フマル酸ジメチル） (https://www.neurology-jp.org/guidelinem/koukasyo_tuiho.html) が公開されてから5年が経過しました。その間、多発性硬化症のさらなる疾患修飾薬や視神経脊髄炎スペクトラム障害の生物学的製剤の保険収載など、新たな治療選択が増え、さらに最近、MOG抗体関連疾患（MOGAD）の診断基準が公開されました。この領域の診療が複雑になっており、アップデートした最新のガイドラインが求められると考え、今回の改訂に至りました。

この度、ドラフトがまとまりましたので、下記要領にて、会員の皆様からご意見を募集いたします。

敬具

募集期間：

2023年3月17日（金）→ 2023年3月31日（金）

※ コメントをお送りいただく際には、お名前とご所属をご記入ください。

※ 個々のコメントについては回答できませんが、ご了承ください。

提出先：

多発性硬化症・視神経脊髄炎スペクトラム障害診療ガイドライン作成委員会

委員長：新野 正明 niino.masaaki.tc@mail.hosp.go.jp

本ガイドライン案は、下記からご覧いただけます。

https://www.neurology-jp.org/files/images/20230317_01_01.pdf